

別表「評価基準及び評価点表」

◆選考「企画提案審査」

企画提案書に示された業務内容について、以下の審査項目と配点により、確実性・信頼性を中心に評価を行い、審査・採点します。

◆審査項目と配点

評価項目			極めて 良好	良好	普通	やや 不十分	不十分
事業実施に関すること		放課後児童健全育成事業を正しく理解しているか。	20	18	16	14	12
		こども性暴力防止法を正しく理解し、体制が整えられているか。	10	9	8	7	6
		運営計画や実施方針等は妥当か。	20	18	16	14	12
		市が示す、実施に係る諸条件を理解しているか。	10	9	8	7	6
提案事項 に関する こと	適切な遊びや生活の場の提供について	児童の発達段階に合った事業内容が期待できるか。	10	8	6	4	2
	プログラムの提供について	児童が楽しめる様々なプログラムの提供が期待できるか。	10	8	6	4	2
	障害児等への対応について	障害児や特に配慮が必要な児童への支援が期待できるか。	10	8	6	4	2
	小学校内で運営することについて	小学校で運営する上で必要な手続きや施設利用のルール遵守ができるか。	10	8	6	4	2
	小学校及び地域との連携について	小学校及び地域との良好な関係が期待できるか。	10	8	6	4	2
	保護者との信頼関係の構築について	保護者への適切な対応が期待できるか。	10	8	6	4	2
	個人情報保護のための対策について	個人情報の取り扱いについての的確な対応が期待できるか。また、守秘義務についての認識はあるか。	10	8	6	4	2
	災害時等の対策について	災害等に対する危機意識が感じられるか。	10	8	6	4	2
	児童の安全対策について	児童の怪我防止、健康管理に対する意識が感じられるか。	10	8	6	4	2

	児童が安心して過ごせる環境について	児童が安心して継続的に利用できるような配慮が感じられるか。	10	8	6	4	2
	衛生管理について	衛生管理への配慮が感じられるか。	10	8	6	4	2
	配置職員の人材育成及び人材確保について	運営に必要な人材確保が可能か。また、人材の育成やスキルアップへの認識があるか。	10	8	6	4	2
	D X の取り組みについて	保護者の負担が軽減されているか。	10	8	6	4	2

◆選定基準

選定委員一人当たりプレゼンテーション審査 190 点、3 人の合計 570 点とし、評価点が最も高い参加者と、その最高点を基準として、90%以上（端数のあった場合は、小数点第 1 位を四捨五入）の評価点を取得した参加者を 1 次選考通過者とします。ただし、評価点が、満点（570 点）の 50%（285 点）に満たない場合は、1 次選考通過者として選定しません。